



令和5年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年11月7日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
コード番号 2533 URL <https://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 田中 直子

TEL 03-6757-4584

四半期報告書提出予定日 令和5年11月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年12月期第3四半期の連結業績(令和5年1月1日～令和5年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年12月期第3四半期	62,108	7.1	2,530		2,614		2,058	
4年12月期第3四半期	57,992	2.2	869		799		1,351	

(注) 包括利益 5年12月期第3四半期 2,701百万円 (%) 4年12月期第3四半期 1,298百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年12月期第3四半期	35.37	
4年12月期第3四半期	22.73	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
5年12月期第3四半期	54,308		21,019		37.2
4年12月期	55,511		19,604		32.0

(参考) 自己資本 5年12月期第3四半期 20,184百万円 4年12月期 17,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
4年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年12月期				5.00	5.00
5年12月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 令和5年12月期の連結業績予想(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,500	5.4	2,750		2,800		2,200		37.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年12月期3Q	65,586,196 株	4年12月期	65,586,196 株
期末自己株式数	5年12月期3Q	7,375,704 株	4年12月期	7,375,353 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年12月期3Q	58,210,635 株	4年12月期3Q	59,432,668 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

○第3四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、経済活動・社会活動の正常化が進み、緩やかな回復基調がみられました。一方で、長期化しているロシア・ウクライナ情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高騰や、円安進行に伴う国内の物価上昇により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、中長期戦略「長期ビジョン100」で掲げた5本の柱を軸とした諸施策を引き続き進めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、62,108百万円（前年同期比7.1%増）となりました。利益面では、営業利益は2,530百万円（前年同期は869百万円の営業損失）、経常利益は2,614百万円（前年同期は799百万円の経常損失）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,058百万円（前年同期は1,351百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、第2四半期連結会計期間に、加工用澱粉事業を展開しておりました株式会社サニーメイズの株式を一部譲渡いたしました。これに伴い、第2四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、同社を連結の範囲から除外しております。そのため、加工用澱粉事業の業績は第1四半期連結累計期間までを連結の範囲に含めております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

販売実績

セグメントの名称	アイテム	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	25,555	98.0
		チューハイ	12,522	122.9
		清酒	2,493	106.1
		合成清酒	1,324	102.9
		販売用アルコール	10,745	139.0
		みりん	298	67.5
		52,939	110.1	
	洋酒部門	3,659	108.7	
	その他の部門	421	98.7	
		57,021	109.9	
加工用澱粉		1,341	43.7	
酵素医薬品		2,736	101.8	
不動産		946	331.0	
その他		62	108.7	
	合 計	62,108	107.1	

(注) 加工用澱粉事業は、第1四半期連結累計期間までの業績となっております。

【酒類事業】

酒類事業におきましては、国内の人口減少や少子高齢化、飲酒機会の減少に加え、令和4年3月より数回にわたり実施された、全カテゴリーに及ぶ販売価格の改定（値上げ）により需要の縮小が一段と進み、競争が益々激化しております。一方で、行動制限の緩和により業務用市場では回復の兆しが表れております。また、物価上昇による節約志向の高まりから、家庭用市場におきましては、価格訴求したPBのRTD商品が引き続き好調に推移しており、さらに関連するチューハイの素のほか、梅酒などが伸張しております。このようなニーズの変化に対応した販売活動を推進した結果、売上高は57,021百万円（前年同期比9.9%増）となりました。また、利益面につきましては、価格改定を推進したことにより、1,679百万円の営業利益（前年同期は1,140百万円の営業損失）となりました。

和酒部門のうち焼酎につきましては、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」シリーズやしそ焼酎「鍛高譚」が好調に推移したものの、PB商品等の減少により、売上高は減少いたしました。同カテゴリーでは、しそ焼酎「鍛高譚」公式Instagramアカウントや、同公式X（旧Twitter）アカウントにおいて、企業間のコ

ラボレーションによるプレゼントキャンペーンを実施するなど、さらなるファン層の獲得を目指した施策を実施しております。なお、令和4年度以降、当期までに、甲類焼酎で平均4%、乙類焼酎並びに甲乙混和焼酎で平均6%の価格改定を数回にわたり実施しております。

チューハイなどのRTD分野につきましては、レトロな雰囲気や懐かしい味を楽しむ「昔懐かしい」シリーズや、日本各地の厳選素材を使用したチューハイ「NIPPON PREMIUM」シリーズ、PB商品がそれぞれ好調に推移し、売上高は増加いたしました。「NIPPON PREMIUM」シリーズにおきましては、長野県産シャインマスカットのストレート果汁を使用した「長野県産シャインマスカット」を数量限定で発売するなど、ラインアップ強化を図っております。なお、同カテゴリーにおいても令和4年度に2回にわたり平均9%の価格改定を実施しております。

清酒につきましては市場の低迷が続いておりますが、業務用商品やPB商品等が好調に推移し、売上高は増加いたしました。なお、同カテゴリーは、令和4年度に平均7%の価格改定を実施しております。

販売用アルコールにつきましては、酒類原料用アルコールが好調に推移し、売上高は増加いたしました。同カテゴリーは、概ね四半期毎に各取引先と価格改定を行い、原料価格高騰分の価格転嫁を進めております。

洋酒部門につきましては、梅酒や炭酸水で割るだけで手軽に居酒屋の味わいを家で楽しむことができる、チューハイの素などが好調に推移したほか、ハイボールに最適なウイスキー「香薫(こうくん)」などが国内外で伸張したことにより、売上高は増加いたしました。また、「酎ハイ専科 レモンサワーの素」が、売上が伸びている商品を選出する「日経POSセクション2023」の“SELECTION”に選出されました。なお、同カテゴリーは、令和4年度以降、当期までに数回にわたり平均6%の価格改定を実施しております。

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業につきましては、第2四半期連結会計期間に、連結子会社でありました当該事業を展開する株式会社サニーメイズの株式を一部譲渡いたしました。これに伴い、当社の株式会社サニーメイズに対する持分割合が減少した結果、第2四半期連結会計期間期首をみなし売却日として連結の範囲から除外し、持分法の適用範囲に含めております。なお、第1四半期連結累計期間までの売上高は1,341百万円(前年第3四半期連結累計期間比56.3%減)、営業損失は6百万円(前年第3四半期連結累計期間は273百万円の営業損失)であります。

【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業につきましては、国内における発酵受託ビジネスが好調に推移したため、売上高は2,736百万円(前年同期比1.8%増)となりました。しかしながら、利益面につきましては、固定費の増加などにより、359百万円の営業利益(前年同期比5.9%減)となりました。

【不動産事業】

不動産事業につきましては、銀座の旧本社ビル跡地に、三菱地所グループの株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツが運営するホテル「ザ ロイヤルパーク キャンパス 銀座コリドー」が昨年11月にオープンしたことや、第2四半期連結会計期間に販売用不動産の売却があったことなどにより、売上高は946百万円(前年同期比231.0%増)、営業利益は490百万円(前年同期比224.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、54,308百万円となり、投資有価証券は増加したものの、売上債権や有形固定資産が減少したため、前連結会計年度末と比較し1,203百万円の減少となりました。

負債につきましては、33,288百万円となり、賞与引当金は増加したものの、未払酒税や未払金が減少したため、前連結会計年度末と比較して2,618百万円の減少となりました。

純資産につきましては、21,019百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,415百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、令和5年7月28日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	899	921
受取手形及び売掛金	16,955	15,430
商品及び製品	6,329	7,229
仕掛品	230	249
原材料及び貯蔵品	2,026	1,348
その他	615	379
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	27,038	25,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,122	29,513
減価償却累計額	△19,737	△19,671
建物及び構築物（純額）	10,385	9,841
機械装置及び運搬具	36,348	35,187
減価償却累計額	△30,975	△30,277
機械装置及び運搬具（純額）	5,372	4,909
土地	9,628	9,438
建設仮勘定	8	134
その他	1,777	1,786
減価償却累計額	△1,549	△1,535
その他（純額）	228	251
有形固定資産合計	25,623	24,575
無形固定資産		
のれん	5	3
その他	549	539
無形固定資産合計	554	542
投資その他の資産		
投資有価証券	1,545	2,961
繰延税金資産	403	351
その他	351	340
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,294	3,647
固定資産合計	28,473	28,766
資産合計	55,511	54,308

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,035	4,548
電子記録債務	1,791	1,887
短期借入金	6,950	6,230
未払金	4,608	3,720
未払酒税	8,448	7,040
未払法人税等	153	506
賞与引当金	62	575
役員賞与引当金	2	17
株主優待引当金	23	-
設備関係支払手形	43	79
設備関係電子記録債務	34	188
その他	1,322	1,496
流動負債合計	28,476	26,293
固定負債		
長期借入金	2,400	1,800
長期預り金	3,134	3,177
繰延税金負債	128	255
役員株式給付引当金	111	124
退職給付に係る負債	1,497	1,463
資産除去債務	53	51
その他	104	122
固定負債合計	7,430	6,994
負債合計	35,906	33,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,602	5,609
利益剰余金	6,873	8,638
自己株式	△1,927	△1,927
株主資本合計	17,494	19,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454	883
繰延ヘッジ損益	△97	115
退職給付に係る調整累計額	△84	△80
その他の包括利益累計額合計	272	918
非支配株主持分	1,837	834
純資産合計	19,604	21,019
負債純資産合計	55,511	54,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)
売上高	57,992	62,108
売上原価	51,324	51,966
売上総利益	6,667	10,142
販売費及び一般管理費	7,536	7,611
営業利益又は営業損失(△)	△869	2,530
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	25	27
持分法による投資利益	-	35
受取賃貸料	50	46
為替差益	45	41
雑収入	35	34
営業外収益合計	156	185
営業外費用		
支払利息	53	69
操業休止等経費	19	18
雑損失	14	12
営業外費用合計	87	100
経常利益又は経常損失(△)	△799	2,614
特別利益		
投資有価証券売却益	-	14
その他	-	0
特別利益合計	-	14
特別損失		
固定資産除却損	22	7
減損損失	-	9
製品回収関連損失	86	-
関係会社株式売却損	-	46
投資有価証券評価損	-	10
その他	0	1
特別損失合計	109	75
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△909	2,554
法人税等	591	504
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,500	2,049
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△149	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,351	2,058

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,500	2,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	430
繰延ヘッジ損益	164	217
退職給付に係る調整額	△5	3
その他の包括利益合計	201	651
四半期包括利益	△1,298	2,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,151	2,705
非支配株主に係る四半期包括利益	△147	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	51,890	3,070	2,688	286	57,934	57	—	57,992
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	—	—	—	2	—	△2	—
計	51,892	3,070	2,688	286	57,936	57	△2	57,992
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△1,140	△273	381	151	△880	11	—	△869

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉 (注) 4	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	57,021	1,341	2,736	946	62,045	62	—	62,108
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	14	—	—	—	14	—	△14	—
計	57,035	1,341	2,736	946	62,059	62	△14	62,108
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,679	△6	359	490	2,523	7	—	2,530

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 令和5年5月15日付で、加工用澱粉事業を展開していた株式会社サニーメイズの株式を一部譲渡したことに伴い、同社を連結の範囲から除外し、持分法の適用範囲に含めております。このため、当該事業については、第1四半期累計期間における売上高及びセグメント損失を記載しております。

令和5年12月期 第3四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. 要約連結損益計算書（当四半期）
3. セグメント別売上高
4. 利益増減要因
5. 要約連結貸借対照表
6. 連結業績予想
7. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

令和5年11月7日

1. 要約連結損益計算書

単位: 百万円

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和4年 1月 1日 至 令和4年 9月30日	自 令和5年 1月 1日 至 令和5年 9月30日		
酒類事業	51,890	57,021	5,131	109.9
加工用澱粉事業	3,070	1,341	△ 1,729	43.7
酵素医薬品事業	2,688	2,736	48	101.8
不動産事業その他	343	1,009	665	293.7
売上高	57,992	62,108	4,116	107.1
売上原価	51,324	51,966	641	101.3
売上総利益	6,667	10,142	3,474	152.1
販売費及び一般管理費	7,536	7,611	74	101.0
酒類事業	△ 1,140	1,679	2,819	-
加工用澱粉事業	△ 273	△ 6	267	-
酵素医薬品事業	381	359	△ 22	94.1
不動産事業その他	162	497	335	306.4
営業利益	△ 869	2,530	3,399	-
営業外収益	156	185	28	118.4
営業外費用	87	100	13	115.6
経常利益	△ 799	2,614	3,414	-
特別利益	-	14	14	-
特別損失	109	75	△ 34	68.7
税金等調整前四半期純利益	△ 909	2,554	3,463	-
法人税等合計	591	504	△ 86	85.3
四半期純利益	△ 1,500	2,049	3,550	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 149	△ 8	140	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 1,351	2,058	3,409	-
1株当たり四半期純利益(円)	△ 22.73	35.37	58.10	-

※第2四半期連結会計期間に加工用澱粉事業を行う連結子会社株式会社サニーメイズの株式を一部譲渡いたしました。これに伴い同社が、第2四半期期首(令和5年4月1日)より持分法適用関連会社となったため、加工用澱粉事業については売上高、営業利益ともに第1四半期連結累計期間のままとなっております。
(加工用澱粉事業数値 前年: 令和4年1-9月、当年: 令和5年1-3月)

2. 要約連結損益計算書(当四半期)

単位:百万円

	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和4年 7月 1日 至 令和4年 9月30日	自 令和5年 7月 1日 至 令和5年 9月30日		
酒類事業	17,660	18,220	560	103.2
加工用澱粉事業	1,017	-	△ 1,017	-
酵素医薬品事業	830	924	94	111.3
不動産事業その他	115	304	188	263.2
売上高	19,623	19,450	△ 173	99.1
売上原価	17,878	16,414	△ 1,464	91.8
売上総利益	1,745	3,036	1,290	173.9
販売費及び一般管理費	2,467	2,535	67	102.7
酒類事業	△ 693	359	1,053	-
加工用澱粉事業	△ 124	-	124	-
酵素医薬品事業	43	△ 1	△ 44	-
不動産事業その他	52	142	89	269.6
営業利益	△ 722	500	1,222	-
営業外収益	28	45	16	159.8
営業外費用	29	32	3	112.8
経常利益	△ 722	513	1,236	-
特別利益	-	-	-	-
特別損失	4	23	19	577.3
税金等調整前四半期純利益	△ 726	489	1,216	-
法人税等合計	△ 47	154	202	-
四半期純利益	△ 679	334	1,013	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 72	△ 5	66	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 606	340	947	-
1株当たり四半期純利益(円)	△ 10.21	5.85	16.06	-

3. セグメント別売上高

単位：百万円

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和4年 1月 1日 至 令和4年 9月30日	自 令和5年 1月 1日 至 令和5年 9月30日		
焼 酎	26,089	25,555	△ 533	98.0
(甲 類 焼 酎)	(9,406)	(9,343)	(△ 63)	(99.3)
(乙 類 焼 酎)	(16,682)	(16,211)	(△ 470)	(97.2)
チ ュ ー ハ イ	10,191	12,522	2,331	122.9
清 酒	2,350	2,493	142	106.1
合 成 清 酒	1,287	1,324	37	102.9
販 売 用 ア ル コ ー ル	7,733	10,745	3,012	139.0
み り ん	443	298	△ 144	67.5
洋 酒	3,368	3,659	291	108.7
そ の 他	427	421	△ 5	98.7
酒 類 計	51,890	57,021	5,131	109.9
加 工 用 澱 粉	3,070	1,341	△ 1,729	43.7
酵 素 医 薬 品	2,688	2,736	48	101.8
不 動 産	286	946	660	331.0
そ の 他	57	62	4	108.7
合 計	57,992	62,108	4,116	107.1

4. 利益増減要因

単位：百万円

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	2,819	販売価格の改定および売上高増加による 総利益増+5,730 原材料コストの上昇による原価増△2,500 修繕費など製造経費の増△270 人件費など販管費の増△230 製品構成による影響等+89
加工用澱粉事業	267	前第3四半期連結累計期間△273
酵素医薬品事業	△ 22	製造経費の増加等による減
不動産事業その他	335	銀座ホテル賃貸収益および 販売用不動産売却による増
営業利益	3,399	
営業外収益	28	持分法による投資利益の増
営業外費用	△ 13	支払利息の増
経常利益	3,414	
特別利益	14	投資有価証券売却益の増
特別損失	34	製品回収関連損失の減
税金等調整前四半期純利益	3,463	
法人税等	86	
四半期純利益	3,550	
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 140	
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,409	

5. 要約連結貸借対照表

単位:百万円

	前連結会計年度 令和4年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 令和5年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	899	921	21	102.4	
受取手形及び売掛金	16,955	15,430	△ 1,524	91.0	季節要因による売上高減
棚卸資産	8,586	8,827	241	102.8	
その他	615	379	△ 235	61.7	未収入金(未収消費税等)等の減
貸倒引当金	△ 18	△ 17	1	-	
流動資産合計	27,038	25,542	△ 1,496	94.5	
建物	8,753	8,322	△ 430	95.1	
土地	9,628	9,438	△ 190	98.0	
その他	7,241	6,814	△ 427	94.1	
有形固定資産計	25,623	24,575	△ 1,048	95.9	
無形固定資産	554	542	△ 12	97.8	
投資有価証券	1,545	2,961	1,415	191.6	連結子会社1社の持分法適用関連 会社への変更による増
長期前払費用	115	106	△ 9	91.9	
繰延税金資産	403	351	△ 51	87.1	
その他	235	234	△ 0	99.6	
貸倒引当金	△ 5	△ 5	-	-	
投資その他の資産計	2,294	3,647	1,353	159.0	
固定資産合計	28,473	28,766	292	101.0	
資産合計	55,511	54,308	△ 1,203	97.8	

単位：百万円

	前連結会計年度 令和4年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 令和5年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,827	6,436	△ 390	94.3	
短期借入金	6,950	6,230	△ 720	89.6	
未払金	4,608	3,720	△ 887	80.7	
未払酒税	8,448	7,040	△ 1,407	83.3	季節要因による売上高減
その他	1,643	2,865	1,222	174.4	未払法人税、未払消費税等の増
流動負債合計	28,476	26,293	△ 2,182	92.3	
長期借入金	2,400	1,800	△ 600	75.0	
その他	5,030	5,194	164	103.3	
固定負債合計	7,430	6,994	△ 435	94.1	
負債合計	35,906	33,288	△ 2,618	92.7	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,602	5,609	6	100.1	
利益剰余金	6,873	8,638	1,765	125.7	
自己株式	△ 1,927	△ 1,927	△ 0	-	
株主資本合計	17,494	19,266	1,771	110.1	
その他有価証券評価差額金	454	883	429	194.6	
繰延ヘッジ損益	△ 97	115	212	-	
退職給付に係る調整累計額	△ 84	△ 80	3	-	
その他の包括利益累計額合計	272	918	646	337.2	
非支配株主持分	1,837	834	△ 1,002	45.4	
純資産合計	19,604	21,019	1,415	107.2	
負債純資産合計	55,511	54,308	△ 1,203	97.8	

自己資本比率(%)	32.0	37.2	5.2	
-----------	------	------	-----	--

6. 連結業績予想

単位:百万円

	前連結会計年度 自 令和 4年 1月 1日 至 令和 4年12月31日	当連結会計年度 自 令和 5年 1月 1日 至 令和 5年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	72,904	79,329	6,424	108.8
加工用澱粉事業	4,279	1,341	△ 2,938	31.3
酵素医薬品事業	3,395	3,513	118	103.5
不動産事業その他	541	1,315	774	243.0
売上高	81,120	85,500	4,379	105.4
売上原価	71,449	71,912	462	100.6
売上総利益	9,670	13,587	3,916	140.5
販売費及び一般管理費	10,378	10,837	459	104.4
酒類事業	△ 961	1,799	2,760	—
加工用澱粉事業	△ 344	△ 6	338	—
酵素医薬品事業	370	370	△ 0	99.8
不動産事業その他	227	587	359	257.6
営業利益	△ 707	2,750	3,457	—
営業外損益	61	50	△ 11	81.3
経常利益	△ 645	2,800	3,445	—
特別損益	△ 131	△ 90	41	—
税金等調整前当期純利益	△ 777	2,709	3,486	—
法人税等合計	664	508	△ 155	76.6
当期純利益	△ 1,441	2,200	3,642	—
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 184	0	185	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 1,257	2,200	3,457	—

7. 予想売上高

単位:百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和 4年 1月 1日 至 令和 4年12月31日	自 令和 5年 1月 1日 至 令和 5年12月31日		
焼 酎	36,100	35,961	△ 139	99.6
(甲 類 焼 酎)	(12,886)	(13,084)	(197)	(101.5)
(乙 類 焼 酎)	(23,213)	(22,876)	(△ 337)	(98.5)
チ ュ ー ハ イ	14,169	16,870	2,700	119.1
清 酒	3,545	3,774	228	106.5
合 成 清 酒	1,862	1,986	124	106.7
販 売 用 ア ル コ ー ル	11,265	14,431	3,166	128.1
み り ん	621	436	△ 185	70.2
洋 酒	4,748	5,201	453	109.5
そ の 他	589	666	76	113.0
酒 類 計	72,904	79,329	6,424	108.8
加 工 用 澱 粉	4,279	1,341	△ 2,938	31.3
酵 素 医 薬 品	3,395	3,513	118	103.5
不 動 産	460	1,230	770	267.4
そ の 他	81	85	3	104.6
合 計	81,120	85,500	4,379	105.4